

平成30年度 国語科

教科	国語	科目	国語演習	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	なし						
副教材等	LT現代文2[改訂版] (浜島書店) 意味から学ぶ常用漢字 (第一学習社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・大学進学に必要な国語力を高めることを目的とします。
- ・さまざまな文章を使った問題演習に取り組み、「読む能力」とともに、「書く能力」をしっかりと身につけましょう。
- ・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
- ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
- ・授業の中で文章を書く課題を出すこともあります。しっかりと取り組みましょう。
- ・レポートなどの課題にも積極的に取り組んでください。
- ・授業の中で漢字の小テストを行います。予習をしてしっかりと取り組みましょう。

2 学習の到達目標

- ・問題演習を通して、進路実現のために必要な総合的な国語力を身につける。
- ・小論文やレポートを作成する際に必要な文章力を身につける。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 た る 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (問題集、ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析 (ワークシート、原稿用紙)	記述の確認及び分析(ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規 準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・「風景の創造」(随筆) ・「責任を取らない生き方とは？」(社会) ・「力の認識」(随筆) ・「権謀術策の世界を生き抜く知恵」(社会) ・「驚異の住まいづくり」(社会) ・「空の青さ」(小説) ・「分人のすすめ」(思想) ・「全人生をかけて『対話』する」(言語) ・「花ひらく生命」(鑑賞) ・「言の葉の頼もしさ」(随筆) ・『守・破・離』というプロセス」(文化) ・「スポーツという身体文化」(文化) 	○		◎	◎	○	a: 文章の内容を理解するだけでなく、表現や構成の工夫を考えながら読もうとしている。 c: 文章の論理を理解し、問題に対する答えを的確に説明しようとしている。 d: 文章の構成を考えて、筆者の考えを的確に把握している e: 基礎的な語句の意味や用法を理解する。	a、c、d、e: 授業の受け方と提出物の点検、定期考査
	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文の基礎 ・文章の書き方について ・自己紹介文 ・農芸高校紹介文 	○	◎	◎		○	a: 文章や課題の内容を理解し、適切な表現で書くようとしている。 b: 表現に工夫しながら自分の意思を伝えることができる。 c: 適切な表現で文章を書くことができる。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解し、使い方に慣れる。	a、b、c、e: 授業の受け方と提出物の点検 定期考査
	言語学習	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字、語句学習 	○		◎		○	a: 興味をもって取り組んでいる c: 的確に語句を使うことができる。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解し、適切に表記することができる。	a、c、e: 授業の受け方と提出物の点検、小テスト、定期考査

2 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・「魚がはねるように」(小説) ・「複雑さを増す進化のかたち」(科学) ・「二つの文章を読み比べる」(評論) ・「新しい博物学」(科学) ・「ことばの遠心性」(言語) ・「内的成長をもたらす社会」(社会) ・『無意識』の中で伝わりあうもの」(科学) ・「家と船」(文化) ・「西行の死生観」(鑑賞) ・「倫理という力」(思想) ・「落莫たる孤独」(小説) 	○		◎	◎	○	<p>a: 文章の内容を叙述に即して的確に読み取るうとする。</p> <p>c: 文章の論理を理解し、問題に対する答えを的確に説明する。</p> <p>d: 文章の構成を理解し、筆者の考えを的確に把握する。</p> <p>e: 基礎的な語句の意味や用法を理解する。</p>	a、c、d、e: 授業の受け方と提出物の点検、定期考査
	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> ・作文「これからの心構え」 ・「高校生活について」 	○	◎	◎		○	<p>a: 伝える意識をもって表現しようとしている。</p> <p>b: 表現に工夫しながら自分の意思を伝える。</p> <p>c: 適切な表現で文章を書く。</p> <p>e: 書き言葉を意識して用いる。</p>	a、b、c、e: 授業の受け方と提出物の点検 定期考査
	言語学習	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字、語句学習 	○		◎		○	<p>a: 興味をもって取り組んでいる。</p> <p>c: 的確に語句を使うことができる。</p> <p>e: 基礎的な語句の意味や用法を理解し、適切に表記することができる。</p>	a、c、e: 授業の受け方と提出物の点検、小テスト、定期考査
3 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・「経済原理に替えられない母語」(言語) ・「メルカトルの地図」(社会) ・「哲学の役割」(思想) ・「川べりの長い道」(小説) ・「未来への『伝統回帰』」(社会) ・「図表と関連させて読む」(評論) 	○		◎	◎	○	<p>a: 表現に気をつけながら内容を理解しようとしている。</p> <p>c: 文章の論理を理解し、問題に対する答えを的確に説明する。</p> <p>d: 文章の構成を理解し、筆者の考えを的確に把握する。</p> <p>e: 基礎的な語句の意味や用法を理解する。</p>	a、c、d、e: 授業の受け方と提出物の点検、定期考査

	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> ・作文「現在の若者の雇用状況の問題点」 ・「十年後の私」 ・コミュニケーショントレーニング 	○	◎	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> a:何を伝えるべきかを理解し、適切な方法で伝えようとしている。 b:表現に工夫しながら自分の意思を伝える。 c:適切な表現で文章を書く。 	a、b、c: 授業の受け方と提出物の点検 定期テスト
	言語学習	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字、語句学習 	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> a:興味をもって取り組んでいる。 c:的確に語句を使うことができる。 e:基礎的な語句の意味や用法を理解し、適切に表記することができる。 	a、c、e: 授業の受け方と提出物の点検、小テスト、定期テスト

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。